

平成 29 年度

# 事業計画書

社会福祉法人ラーフ

# 目次

1. 法人の基本理念とクレド（行動指針）・・・・・・・・・・	2
2. 平成 29 年度の事業方針・重点的取り組み課題・・・・・・・・	3
3. 組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4. 法人役員及び評議員の構成・・・・・・・・・・・・・・・・	6
5. 法人理事会、評議員会開催計画・・・・・・・・・・	7
6. 管理職・指導職の配置及び県指定事業所役職業務の配置・・	7

# 1. 法人の基本理念とクレド（行動指針）

## [基本理念]

- ①常に前向き、常に前進。
- ②プロであれ、それ以上に人間であれ
- ③みんなに笑顔。

## [クレド（行動指針）]

### ①実現の為のクレド

- ・その言葉をたくさん使おう！マイナスの言葉を使った後は、必ずプラスの言葉で終わろう！言葉には力がある。プラスの言葉は気持ちを育てるサプリメント。
- ・昨日より今日、そして明日につながる一つの行動が、法人と私の将来を左右します。「利用者の仲間を感動させる！」ために、もうひと手間を惜しまないのがラーフ流。

### ②実現の為のクレド

- ・約束は必ず守ろう。時間を守ること、言ったことを守ること、それが信頼関係の第一歩。
- ・出会いと感謝を大切にしよう。私と出会い、私を支えてくれるすべての人に「ありがとう」
- ・プロとしての自覚を持とう。専門職として、成長する姿勢を忘れません。

### ③実現の為のクレド

- ・仕事に関わるあらゆる人の長所を理解し褒めてあげよう。長所を活かす温かい言葉を心がけると、きっとみんなから愛される人になる。
- ・FUN=FAN を作ろう。自分自身が何でも笑顔で楽しんでやれば「この人みたいになりたい」と思われるようになる。

## 2. 平成 29 年度の事業方針・重点的取り組み

### [事業方針]

・居宅訪問介護事業と就労継続支援 B 型事業を経営基盤にし、新規事業である就労継続支援 A 型事業の準備を行う。

・地域活動支援事業において、地域活動支援センターⅢ型の要件を満たし（1日平均利用者数 10人以上）、今年度中にこの形態の施設になるよう利用者確保を進めていく。

・事業実施に必要な人材の確保・研修を積極的に行い、サービスの質の向上を図る。また労働条件の改善（休み時間、休日の確保）を進め、各スタッフが働きやすい職場にしていく。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲
障害福祉サービス事業（障害福祉サービス事業所やまもも、社会福祉法人ラーフ居宅訪問介護部）の経営	介護給付費による居宅介護事業所（ヘルパー派遣）の運営及び訓練等給付費による障がい者就労継続支援 B 型事業所の運営	通年	やまもも または利用者居宅	やまもも 7人、居宅 15人	障がい者
地域活動支援センター（支援センターウィズ）の経営	地域活動支援センターウィズの運営	通年	支援センターウィズ	4人	発達障がい者
老人居宅介護等事業（社会福祉法人ラーフ居宅訪問介護部）の経営	居宅介護事業（ヘルパー派遣事業）の運営	通年	利用者居宅	5人	要介護者
生計困難者に対する相談支援事業	香川思いやりネットワーク事業の実施	通年		1人	障がい者、高齢者を含む生活困窮者
障害福祉サービス事業（自立支援給付）	障がい者就労継続支援 A 型事業所の準備	通年	観音寺市 柞田町	3人	障がい者

障害福祉サービス事業（自立支援給付）	短期入所施設の運営	通年	観音寺市 柞田町	3人	障がい者
--------------------	-----------	----	-------------	----	------

## [重点的取り組み]

(1) 法人内研修を充実させ、積極的な人材育成に努める。

法人内の全体研修を年4回開催する。また部署毎の専門的な研修を毎月行う。

(2) サービス業としてのサービスの質の向上を図る。

年1回アンケート調査を行い、利用者様の声を誠実に受けとめながらサービスにあたる。また、研修や人材育成にもこの声を活用する。

(3) スタッフの身体的及び精神的なケアの充実に努める。

スタッフ（人材）は法人の財産である。スタッフが燃え尽きることなく、笑顔で仕事に従事できるように、年間休日数の確保と有給休暇の活用を勧める。

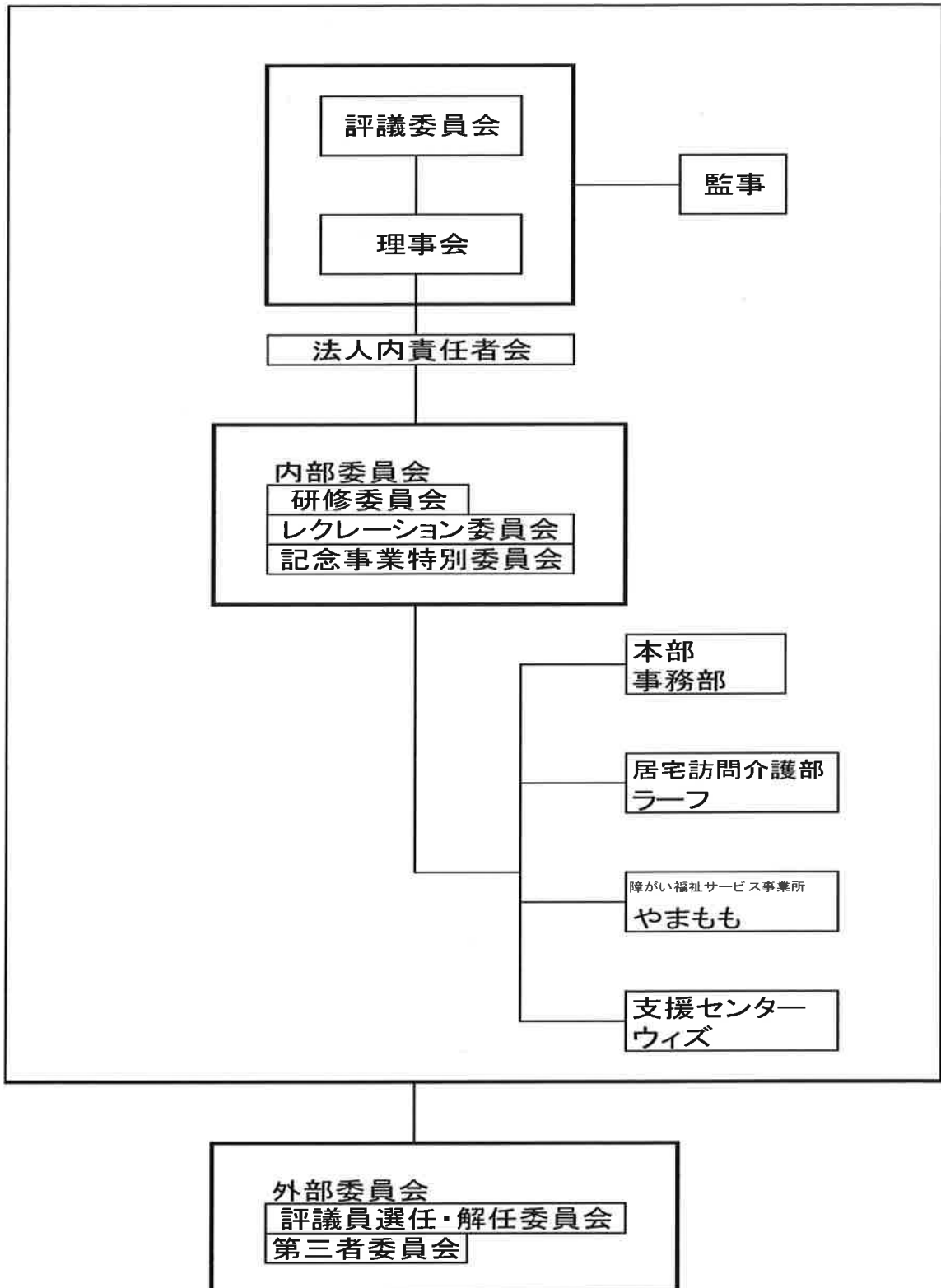
(4) 各部署の組織力強化

- ・居宅訪問介護事業では、現在サービス時間がスタッフ人数に対して超過気味であるため、男性介護スタッフ1名～2名、女性介護スタッフ1名～2名の増員を行う。
- ・就労継続支援B型事業（やまもも）については、目標工賃を達成するため、現在の販売活動をインターネット販売や郵送販売（お中元やお歳暮）にも使ってもらえる準備を整えていく。またやまももと支援センターウィズの特徴を活かした販売システムを構築する。
- ・地域活動支援事業において、日平均利用者数10人以上にするため、居宅訪問介護事業と連携をとり、介護事業利用者でウィズを利用できる可能性のある方へ利用のアプローチを勧める。
- ・法人事務において、経理業務・労務業務・一般事務業務の役割分担を明確にし、一部の業務に負担がかかるといけないように務める。

(5) ラーフ設立10周年記念事業

特別実行委員会（3人）を組織し、3月上旬に記念行事を開催する。

### 3. 組織図



## 4. 法人役員及び評議員の構成

理事	監査	評議員
6	2	7

(役員任期：平成 27 年 6 月 29 日～平成 29 年 6 月 28 日 今年度第 1 回評議員会で継続又は改選予定、評議員任期：平成 29 年 4 月 1 日～平成 33 年の 6 月(会計年度終了時))

### [役員（理事）]

毛利 公一	社会福祉法人ラーフ 理事長
石川 浩久	社会福祉法人ラーフ 統括部長
北野 優旗	株式会社 オスモティックジャパン 代表取締役
山下 聡子	社会福祉法人ラーフ居宅介護部 管理者
中野 真司	社会福祉法人ラーフ障害福祉サービス事業所やまもも 主任
佐々木 ゆかり	社会福祉法人ラーフ支援センターウィズ 主任

### [役員（監査）]

園部 信大	社会福祉法人みどり園副園長
加島 俊治	税理士

### [評議員]

白川 智洋	元観音寺市社会福祉協議会事務局長
宮武 千恵子	民生委員
西谷 清美	四国学院大学社会福祉学部教授
辰巳 裕子	香川短期大学専攻科福祉専攻講師
田中 慎治	社会福祉法人希望の家普通寺希望の家施設長
藤村 正一	観音寺市身体障害者協会会長
嶋 文則	香川県立香川西部養護学校親の会会長



## 5. 法人理事会、評議員会開催計画

理事会	第1回	平成29年5月下旬	前年度事業報告書、決算報告書、その他
	第2回	平成29年9月上旬	補正予算関係、その他
	第3回	平成30年3月上旬	次年度事業計画書、予算書、その他

評議員会	第1回	平成29年6月中旬	前年度事業報告書、決算報告書、その他
	第2回	平成29年9月下旬	補正予算関係、その他
	第3回	平成30年3月下旬	次年度事業計画書、予算書、その他

## 6. 管理職・指導職の配置及び県指定事業所役職業務の配置

		本部事務部	介護部	やまもも	ウィズ
管理職	部長 (施設長)	松崎晴彦	石川浩久 (統括部長)		毛利公一
指導職	主任	/	今井剛	中野真司	佐々木ゆかり
			大山真季子		

管理者	/	山下聡子	石川浩久	/
サービス管理責任者		/		
サービス提供責任者		山下聡子	/	
		芝尾友美		
		石川佳奈子		